

常任理事会が開催されました

標記理事会が次により開催され、その概要は次のとおりです。

- ◇ 日 時 平成19年2月8日(木) 16:00～18:00
- ◇ 場 所 甲府 古名屋ホテル
- ◇ 審議事項
 - (1) 各委員会報告事項について
 - 《総務委員会》
 - ・「理事・監事候補者選考基準内規」、「青年部規約」及び組合の「総代会運営内規」の改正及び制定。
 - ・組合の「常任理事会規約」は今後の総代会に提案。
 - ・会員への情報提供にむけて、会員IT活用状況調査の実施と会員情報管理及びセキュリティ対策等のシステム構築の検討
 - 《業務委員会》
 - ・北側駐車場の蓋掛け工事に伴う地域関係者との覚書締結と新たに唐柏地区及び隣接地権者による市道拡幅改修工事への要請。
 - ・物置の撤去及び設置の検討。
 - 《経営委員会》
 - ・ユーザー代行業者（未認証行為を伴う）への業界対応。
 - 《教育委員会》
 - ・全国技能競技大会出場に向けた対応策を検討。
 - ・新技術へ対応すべく新たな講習会の企画。
 - (2) 政治連盟総会・講演会・懇話会の開催について
 - ・運営方法等の確認。

総務委員会が開催されました

標記委員会が次により開催され、その概要は次のとおりです。

- ◇ 日 時 平成19年2月17日(土) 10:30～12:40
- ◇ 場 所 湯村 常磐ホテル
- ◇ 出席者 水野委員長、細田副委員長、飯室委員、羽中田委員、大木委員、佐藤委員、渡辺委員、水口委員、佐野委員
- ◇ 議 題
 - (1) 本年度総務委員会審議事項の取りまとめについて
 - ・各規約等の見直し、商工組合格約等の制定にむけた進捗状況を確認。
 - ・次期総務委員会へ引き継ぎ事項の確認。
 - ・「支部規約」の課題及び進め方を検討。
 - ・「新公益法人法」制度の勉強会の検討。
 - ・「各施設の見直しに伴う再構想（グラウンドデザイン）」のための、特別委

員会（プロジェクト）設置の検討。

- ・ 会員情報発信等の I T 化推進を図るため、I T 検討委員会（仮称）設置の検討。

(2) I T 化推進計画の具体的実施について(継続)

- ・ 全会員事業場(835工場)のネット活用状況調査の集計結果を報告。

《概況 1》

既にネット接続工場は、675工場の 81% !

今後導入予定も含めると 704工場の 84% !

《概況 2》

既にネット接続工場の内、Eメール活用は、507工場の75% !

《概況 3》

全体のEメール活用率は、507工場の 60% !

- ・ I T 化推進の背景、具体的推進の目的、推進方策の課題、実施にむけた対応策を検討。

(3)その他

- ・ 印刷機の入替について検討。

第 2 7 回自動車整備政治連盟総会・講演会・懇話会が開催されました

標記総会等が下記により開催され、その概要は次のとおりです。

- ◇ 日 時 平成 1 9 年 2 月 1 7 日 (土)
- ◇ 場 所 湯村常磐ホテル
- ◇ 出席者 役員並びに政治連盟代議員 約 6 0 名

《第 2 7 回自動車整備政治連盟総会》

- ◇ 開催時間 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 2 0
- ◇ 議 事

- 1) 第 1 号議案 平成 1 8 年度活動報告並びに収支決算報告の承認について
- 2) 第 2 号議案 任期満了に伴う役員改選について
- 3) 第 3 号議案 平成 1 9 年度活動計画並びに収支計画 (案) の承認について
- 4) 第 4 号議案 その他

上記については、資料に基づき各項目ごとに説明が行われ、原案通り承認可決された。

なお、当連盟の行動指針等の基本姿勢に基づき、現政権与党である自由民主党の自動車整備議員連盟を中心に政治活動を展開することについて承認、可決されたことから、7 月実施予定の参議院議員選挙に際し、立候補を予定している現参議院議員藤野公孝氏を運輸代表として後援するため、自動車関係団体による後援会の設立等の政治活動を展開することも承認、可決された。

《政治連盟講演会》

- ◇ 開催時間 1 5 : 3 0 ~ 1 6 : 5 0
- ◇ 講演内容 「人と物の流れから見た日本と北朝鮮」
- ◇ 講 師 山梨学院大学 経営情報学部教授 宮塚 利雄 氏

《政治連盟懇話会》

- ◇ 開催時間 １７：００～２０：００
- ◇ 出席来賓 衆議院議員 赤池誠章 氏
 衆議院議員 小野次郎 氏
 衆議院議員 長崎幸太郎事務所 沢登賢三 氏
 参議院議員 中島眞人事務所 事務局長 中澤 庸 氏

◇ 懇話内容

- １）開会のことば
- ２）会長あいさつ
- ３）業界要望書手交
- ４）要望内容の説明

《要望書概要》

各種規制緩和策の実施による自動車の保守管理はユーザーの自己責任に委ねられているが、未だその意識高揚は十分とは言えず、併せて安全確保、公害防止に不可欠な定期点検整備の実施は、甚だ低く業界の懸命な広報努力にも拘わらず低下するおそれさえある。

更に、一部法制度の改正による定期点検未整備車両の増加がこれに拍車を掛け、車の安全と安心に悪影響を及ぼしている。

また、一昨年実施の自動車リサイクル法のリサイクル料金の車検時徴収と昨年７月施行の駐車違反金未納車に対する車検拒否制度による車検依頼車両の違反金未納車確認作業を全て整備事業者は実施しており、その経済的負担は莫大なもので過度の負担が整備事業者に課せられている。

車の安全・安心に係わる整備事業者の役割が拡大したとはいえ、中小零細企業で構成する整備業界へ経済的負担は莫大なものとなっており、道路交通の安全確保、地球環境の保全並びに整備事業者の事業環境激変緩和の観点から、次の事項を要望した。

- １．道路運送車両法に定められた点検整備が確実に実施されるよう、担保措置を講じられ罰則等の創設をお願いしたい。
 併せて車検代行業者の行う無認証行為の監督・指導強化を図られたい。
- ２．自動車使用者に対する点検整備の促進に関し、国の強化対策を図られたい。
- ３．夜間作業等における車両運搬車やレッカー車等に回転灯を備えることを道路運送車両法の保安基準で認めていただきたい。
- ４．自動車保有関係手続きのワンストップサービス（ＯＳＳ）開始に伴う、総務省令で定める電子申請による登録申請業務取扱者として、自動車整備振興会を認められたい。
- ５）来賓あいさつ
- ６）乾杯（懇談）
- ７）閉会のことば



AMS山梨青年部メーカー別技術勉強会が開催されました

標記勉強会が下記により開催され、その概要は次のとおりです。

- ◇ 日 時 平成19年2月2日（金） 19：00～21：00
- ◇ 場 所 振興会 大講堂
- ◇ 出席者 45名
- ◇ 勉強内容 新型車技術研修（ホンダ車編）
（ハイブリットカーの概要について）

参加者の皆様方、大変ご苦勞さまでした。

なお、青年部では年間を通じて各メーカーの勉強会を計画致します。是非ご参加下さい。



AMS山梨青年部運営委員会が開催されました

標記委員会が次により開催され、その概要は次のとおりです。

- ◇ 日 時 平成19年2月26日（月） 19：00～22：00
- ◇ 場 所 （社）山梨県自動車整備振興会 会議室
- ◇ 出席者 20名

甲府東	大村貴彦	萩原彰彦	市 川	佐野正幸
甲府西	名取良一	五味信一郎	南巨摩北	佐野良和
甲府南	保坂隆夫	大久保俊秀	日下部	秋山辰清 鎮目英樹
甲府北	須田 猛	深沢孝輔	塩 山	古屋和仁
峡 北	窪田幸治		都 留	山本和彦 駒田和也
韭 崎	興石光親		上野原	臼井弘明
南アルプス南	深沢孝文			
南アルプス北	中込貞永			

◇ 審議事項

- ・自動車点検教室について

甲府支部を主体に3月14日（水）山梨英和大学において実施し、他支部青年部からの応援を呼び掛ける。

- ・中小企業組合まつりについて

開催が3月11日（日）で準備期間が短いため不参加。

なお、次年度は、早めに準備を行い、積極的に参加する。

・その他

- ・青年部規約の一部改正を確認
- ・AMS山梨青年部のジャンパーを作成するため、次年度予算計上を要望。
- ・本会にIT委員会の設置を要望。
- ・F1GP富士スピードウェイの開催に伴う、業界としての貢献事業を企画。
- ・メーカー別技術勉強会を4月に実施。
- ・次回運営委員会を4月に開催。

セーフティードライブ・チャレンジ200表彰式が開催されました

平成18年度「セーフティードライブ・チャレンジ200」の表彰式、及び抽選会が開催され、概要は次の通りでした。

◇ 日 時 平成18年2月15日（木）13：30～

◇ 場 所 小瀬スポーツ公園武道館アリーナ

◇ 参加状況及び達成状況

〔全 体〕

参加チーム数 5,680チーム（28,400人）

達成チーム数 4,020チーム 達成率 70.8%

〔振興会〕

参加チーム数 78チーム（390人）

達成チーム数 50チーム 達成率 64.1%

◇ チャレンジ作戦の効果

昨年下半年期（7月～12月）における県下ドライバーの交通事故件数が、1,000人当たり6.4件であったのに対し、チャレンジ参加者は、3.5件、県下ドライバーの交通違反件数が1,000人当たり94.7件であったのに対し、チャレンジ参加者は73.3件と事故率・違反率とも、チャレンジ参加者の方が低い結果となりました。

これは数字を通して目に見えるチャレンジ作戦の効果と認められ、チームの一員として無事故・無違反を達成しようとする意識が、交通事故の主要因となる不注意（ヒューマンエラー）を防止していると考えられます。

平成19年交通安全推進県民大会が開催されました

標記大会が開催され、概要は次の通りでした。

◇ 日 時 平成19年2月21日（水）13：00～14：20

◇ 場 所 桃源文化会館（南アルプス市）

安全で快適な交通社会にするため、関係機関・団体をはじめ道路交通の場に参加するすべての人々と協力し、県内の地域・家庭・学校・職場において、交通事故抑止対策を強力に推進することを目的として開催されました。

当日、参加頂いた南アルプス南、北支部の皆様、ご協力ありがとうございました。

「(社) 被害者支援センターやまなし」設立総会が開催されました

標記総会が開催され、概要は次の通りでした。

- ◇ 日 時 平成19年3月2日（金）13：30～14：30
- ◇ 場 所 山梨県立文学館（甲府市）

犯罪の被害者や家族・遺族の権利、利益を保護することを目的として「犯罪被害者等基本法」が制定され、平成17年4月から施行されております。

山梨県内でも「(社)被害者支援センターやまなし」が設立され、犯罪被害者等からの電話・面接による相談、病院・警察への付き添い、心理専門家によるカウンセリング等精神的なケアなどの本格的業務を平成19年4月から開始されます。

女性の為の年金制度講習会を開催しました

標記講習会が開催され、概要は次の通りでした。

- ◇ 日 時 平成19年3月3日（土）10：30～
- ◇ 場 所 ホテル春日居
- ◇ 講 師 社会保険労務士 野崎 行廣 氏

「年金制度の現状と将来」と題して講習会（協賛：山梨県中小企業団体中央会）を開催しました。

今回の講習会で、女性のライフスタイルは様々で、男性よりもはるかに選択肢が多い、その一方で働き方により保険両面で家計に影響が出たり、育児により仕事ができなくなるなど、周りの環境に応じて対応していかなければならない等理解することができました。最後に概算額を試算し、将来の支給額を計算することができました。

参加者全員真剣に聞き入り、講習会終了後には野崎先生を囲んでの昼食会を開催し、和やかなうちに13時30分終了しました。

当日、参加頂いた皆様、ご協力ありがとうございました。



普通車・軽自動車検査業務量（継続検査等件数）

平成18年2月

	合 計	指 定		認 証		小 計	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
普通車	15,462	10,794	69.8%	3,759	24.3%	14,553	94.1%
昨年同月	16,189	11,051	68.3%	4,212	26.0%	15,263	94.3%
昨年同月増減	-727	-257	-2.3	-453	-10.8	-710	-4.7
軽自動車	8,900	4,657	52.3%	3,523	39.6%	8,180	91.9%
昨年同月	8,501	4,381	51.5%	3,436	40.4%	7,817	92.0%
昨年同月増減	399	276	6.3	87	2.5	363	4.6
合 計	24,362	15,451	63.4%	7,282	29.9%	22,733	93.3%
昨年同月	24,690	15,432	62.5%	7,648	31.0%	23,080	93.5%
昨年同月増減	-328	19	0.1	-366	-4.8	-347	-1.5

普通車：山梨運輸支局 資料

軽自動車：軽自動車検査協会山梨事務所 資料